

第186回 令和8年3月3日（火）

「自分を許すことを大事にしよう。」

過去に戻ってもう一度やり直すストーリーの映画がたくさんあります。だいたい同じ結末なのに毎年のように出てくるのは、それだけニーズが高いということなのでしょう。

取り返しのつかない失敗もあります。法律に触れるようなことをしてしまったとか、大きな事故を起こしてしまったなど、特に生命にかかわるような失敗は「あの時に戻れたら」と思うことは無理もないと思います。

「あの時こうしていたら」とか「どうしてあのようなことをしてしまったのだろう」といった小さな失敗で悩むことがあります。失言や業務上のミスなどがこれにあたります。それが起きてからしばらくは強い後悔に苛まれます。時間を戻したくなる気持ちも起きることでしょう。

このような失敗に一番効くのは「時薬（ときくすり）」です。ほとんどが1年経つと痛みを忘れてしまいます。その時は苦しいと思いますが、10年も続くような痛みはほとんどの場合ありません。

私もそうですがここまで生きてくると失敗の連続です。もし人間に「忘却」の機能がなかったら大変なことになっていると思います。だけど大事なことは今の自分が「失敗でつくられている」ということです。小さな失敗があったから取り返しのつかない失敗をせずにここまで生きていられるのかもしれない。

自動車の免許を取得したばかりの初心者のころ、車をこすってしまったとか、へこませてしまったとかを起こすことがあります。当時今は亡き父に「最初の車はしょうがない。小さい事故を繰り返していると大きな事故を起こさない」と言われたことがあります。

確かに自動車の大きな事故は3カ月、3年を経過したころ、慣れてきて起こすことが多いそうです。小さな事故を起こしておらず、運転に自信をつけたドライバーが過信して無理をするケースが多いそうです。

失敗をした時の苦しさはわかります。未来の自分が隣にいたらきっと「その程度のことは気にしないでいいよ」と言ってくれると思います。もしもう一度同じ人生をやり直せるとして、すべての失敗をあらかじめ回避することができたとしても、その先に良い未来があるのかはわかりません。

自分の失敗を許せるようになると他人の失敗にも寛容になることができます。人間は失敗する動物であることを忘れずに、許すことを大切にしたい生き方を大事にしてほしいと思います。